

平成21年
第163号
11月15日

芦屋町議会だより

～ 山鹿小学校2年生の議場見学 ～



平成21年10月28日に山鹿小学校の2年生約70名が生活科の授業の一環として、議場を訪問。

普段なかなか入ることのない議場の中を興味深く見学していました。

将来、この議場で発言することになる生徒がいるかもしれません。

電<3>

回 9月定例会他 P2～

回 一般質問 P4～

回 議決結果他 P12



9月

定例会

第3回定例会が、平成21年9月7日から18日まで12日間の会期で開催されました。
条例、補正予算、決算の認定などの議案が上程され、左記のとおり議決されました。

主な議案

条例

芦屋町国民健康保険条例の一部を改正する条例について

出産に係る被保険者等の経済的負担を軽減し、安心して出産できるようにするため、出産育児一時金について暫定措置として4万円の引き上げを行なうものです。

（可決 満場一致）

予算

平成21年度芦屋町一般会計補正予算（第3号）について

歳入歳出それぞれ1億1300万円増額補正するもので、歳入の主なもの

請願

「暴力団追放」に関する請願

芦屋町自治防犯組合組合長の豊長忠志氏より、「暴力団追放」に関する決議を求める請願が出され、満場一致で採択されました。

これに伴い、「暴力団追放」に関する決議（左記の決議参照）がなされました。

意見書

生活保護の老齢加算・母子加算等を求める意見書について

川上誠一議員より、意見書の提出を求める旨の提案がありました。現在、新政権で検討中の制度内容等もあり、

決議

下記の決議を求める旨の要望があり、審議の結果、満場一致で決議されました。

○「暴力団追放」に関する決議

暴力のない明るく住みよい地域社会の実現は、町民すべての切なる願いである。

しかしながら、8月7日に判明した、本町柏原にある暴力団組事務所での、銃器使用による殺人事件は、芦屋町民に多大な不安と恐怖を与えたばかりではなく、芦屋町のイメージを著しく損ね、芦屋町の発展を阻害するものである。

よって、本町議会は警察当局を始め、関係諸団体と一致協力して、町民の安全と安心を確保し、暴力団を許さない芦屋町を実現するための暴力団追放運動を全面的に支援するとともに、暴力団追放に向け、全力を尽くすことを宣言する。

○天皇陛下御即位二十年奉祝賀詞決議

賀詞

天皇陛下におかせられましたは本年御即位二十年をお迎えになられ誠に慶賀に堪えません
天皇陛下皇后陛下の万歳をことほぎここに芦屋町議会は町民を代表して謹んでお祝いを表し奉ります

平成21年度芦屋町国民宿舍特別会計補正予算（第1号）について

歳入では、地域活性化・経済危機対策臨時交付金の一部を一般会計から繰入れ、歳出では、交付金の対象事業として、マリントラスあしや館内クロス張替工事費を計上するものです。

（可決 満場一致）

決算

平成20年度芦屋町一般会計決算の認定について

地方自治法第233条第3項の規定により、認定を求めるものです。

（認定 賛成多数）

契約

魚見公園なみかけ遊歩道側法面崩落防止工事請負契約の締結について

一般競争入札の結果、株式会社ニチポー（福岡市博多区）と請負代金額約5470万円で工事請負契約を締結するため、議会の議決を求めるものです。

（可決 満場一致）

その他

芦屋町教育委員会委員の選任同意について

任期満了に伴い、次の方の再任が満場一致で同意されました。

中島 幸男 氏

（若松区東二島3丁目23番18号）

芦屋町固定資産評価審査委員会委員の選任同意について

前任の富永金雄氏の任期満了に伴い、次の方の新任が満場一致で同意されました。

伊藤 重美 氏

（芦屋町大字山鹿1238番地18）

第4回

臨時会

第4回臨時会が平成21年10月23日の1日限りの会期で開催されました。

なお、契約変更に関する議案が上程され、左記のとおり議決されました。

主な議案

契約

町民会館改修工事（建築）請負契約の変更について

町民会館改修のため、日東工営株式会社九州支店（福岡市博多区）と請負代金額約1億3850万円で工事請負契約を締結していましたが、○客室及び舞台屋根部分の防水工事

○外壁コンクリート打放し部分の改修

○既存躯体不良箇所の改修工事

○アスベスト処理工事

○2階会議室1の変更工事

○舞台装置の改修工事の各工事を追加する必要があるため、設計変更を行なうものです。

変更後の契約金額は、約1億5080万円（約1230万円増）となりました。

（可決 満場一致）



③20年度の子宮頸がん検診受診率は4・6%、乳がん検診受診率は6・3%であった。なお、21年度の検診率は、それぞれ20%を

子育て応援特別手当は、前回も実施しているが、DVの関係等もあるため、早めの措置を心がけて欲しい。

合算制度の内容及び導入によるメリットを尋ねる。

子宮頸がんで亡くなる女性は毎年2500人に上っており、早期発見・早期治療のためにも、検診事業を積極的に推進して欲しい。

高齢者にとつては、申請も煩雑であり、各個人への通知は、親切な対応である。申請漏れがないように今後も取り組んで欲しい。

議決結果表

平成21年第3回定例会 議決結果

議案番号	議案名	議決結果	状況
町長提出 第61号	議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	満場一致
町長提出 第62号	芦屋町国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	満場一致
町長提出 第63号	平成21年度芦屋町一般会計補正予算（第3号）について	原案可決	賛成多数
町長提出 第64号	平成21年度芦屋町国民健康保険特別会計補正予算（第2号）について	原案可決	満場一致
町長提出 第65号	平成21年度芦屋町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）について	原案可決	満場一致
町長提出 第66号	平成21年度芦屋町国民宿舎特別会計補正予算（第1号）について	原案可決	満場一致
町長提出 第67号	平成21年度芦屋町給食センター特別会計補正予算（第1号）について	原案可決	満場一致
町長提出 第68号	平成21年度芦屋町競艇施設特別会計補正予算（第2号）について	原案可決	賛成多数
町長提出 第69号	平成20年度芦屋町一般会計決算の認定について	認定	賛成多数
町長提出 第70号	平成20年度芦屋町国民健康保険特別会計決算の認定について	認定	満場一致
町長提出 第71号	平成20年度芦屋町老人保健特別会計決算の認定について	認定	満場一致
町長提出 第72号	平成20年度芦屋町後期高齢者医療特別会計決算の認定について	認定	賛成多数
町長提出 第73号	平成20年度芦屋町国民宿舎特別会計決算の認定について	認定	満場一致
町長提出 第74号	平成20年度芦屋町給食センター特別会計決算の認定について	認定	満場一致
町長提出 第75号	平成20年度芦屋町訪問看護特別会計決算の認定について	認定	満場一致
町長提出 第76号	平成20年度芦屋町競艇施設特別会計決算の認定について	認定	賛成多数
町長提出 第77号	平成20年度芦屋町病院事業会計決算の認定について	認定	満場一致
町長提出 第78号	平成20年度芦屋町公共下水道事業会計決算の認定について	認定	満場一致
町長提出 第79号	福岡県自治会館管理組合を組織する地方公共団体の数の減少及び福岡県自治会館管理組合規約変更の協議について	原案可決	満場一致
町長提出 第80号	福岡県市町村消防団員等公務災害補償組合を組織する地方公共団体の数の増減及び福岡県市町村消防団員等公務災害補償組合規約変更の協議について	原案可決	満場一致
町長提出 第81号	福岡県後期高齢者医療広域連合を組織する地方公共団体の数の増減及び福岡県後期高齢者医療広域連合規約変更の協議について	原案可決	満場一致
町長提出 第82号	福岡県介護保険広域連合を組織する地方公共団体の数の減少及び福岡県介護保険広域連合規約変更の協議について	原案可決	満場一致
町長提出 第83号	町道の路線廃止について	原案可決	満場一致
報告 第6号	財団法人芦屋町開発公社の経営状況の報告について	報告	
報告 第7号	平成20年度芦屋町財政健全化判断比率等の報告について	報告	
報告 第8号	平成20年度芦屋町一般会計継続費精算報告について	報告	
報告 第9号	専決処分事項の報告について	報告	
意見書案 第5号	生活保護の老齢加算・母子加算等を求める意見書について	継続審査	
報告 第15号	競艇事業振興調査特別委員会報告について	承認	満場一致
町長提出 第84号	芦屋町教育委員会委員の選任同意について	同意	満場一致
町長提出 第85号	芦屋町固定資産評価審査委員会委員の選任同意について	同意	満場一致
町長提出 第86号	魚見公園なみかけ遊歩道側法面崩落防止工事請負契約の締結について	原案可決	満場一致
町長提出 第87号	平成21年度芦屋町一般会計補正予算（第4号）について	原案可決	満場一致
決議案 第1号	天皇陛下御即位二十年奉祝賀詞決議について	決議	満場一致
請願 第1号	「暴力団追放」に関する請願について	採択	満場一致
意見書案 第6号	地方自治の継続性を守るための予算執行を求める意見書について	原案否決	賛成少数
決議案 第2号	「暴力団追放」に関する決議について	決議	満場一致

平成21年第4回臨時会 議決結果

議案番号	議案名	議決結果	状況
町長提出 第87号	町民会館改修工事（建築）請負契約の変更について	原案可決	満場一致

議決多数

議案の多さに掲
載も危ぶまれたこ
の議員控室ですが
「継続は力なり」の
言葉を信じて、掲
載する運びとなり
ました。（大変読み
難く申し訳ありま
せん）

先の衆議院選で
民主党が政権交代
を成し遂げました
国民の期待に、
これからの鳩山
首相の手腕が問わ
れるところです
ハッ場ダム、空
港問題等、課題が
山積している中、
郵政社長辞任等、
郵政の行く先も気
になるところです
当時、小泉首相
の下、郵政選
挙と称された
選挙に自民党が快
勝し、郵政は民営
化・分社化されま
した。

その記憶がまだ
鮮明に残る中、郵
政4分社化の見直
しに関する発言が
なされました。
この先、どのよ
うな改革が行なわ
れるのか、民主党
の政策に期待が高
まる一方で、渦中
の方々にとっては
大変な問題です。
改革による光と
影は、紙一重。
選挙権を得て、
早10年、改めて政
治の重要性と選挙
権の重みを痛感さ
せられました。

(N・H)